



広報 かつやま

6 No.691 月号

平成24年6月14日発行



特集 環境自治体会議 2ページ

「グリーンホームの中で」
(北谷町谷のブナ林)

すてきに人生

松村 富夫さん (60)
=遅羽町比島=

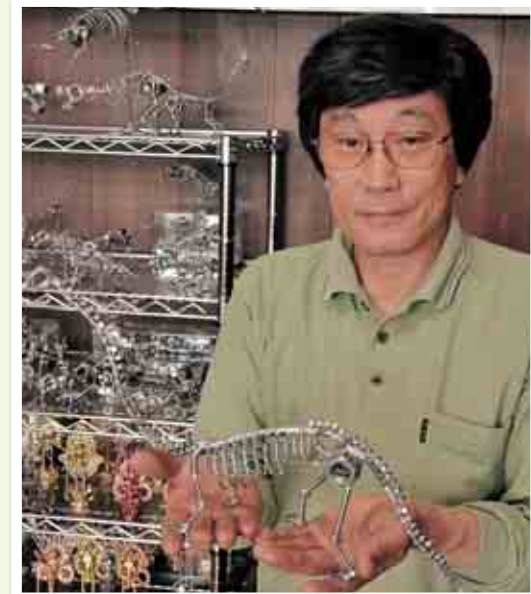
進化する「ネジアート」



ユーモラスな人形、ずっしりと重量感のあるバイク、ユニークな仏像、そして恐竜。すべてネジとワッシャなどをハンダで接着し、作られています。製作している松村さんは、奥さんの実家のある北海道の室蘭市で、まちおこしで使われているネジ人形を見て「これなら作れる」と思い、製作を始めました。

昨年12月に仕事を退職されてから本格的にとりかかり、試行錯誤のすえに最近ではかなり大きな恐竜の骨格や精巧なバイクを完成させました。

松村さんは「これからは動物に挑戦したい」と熱く語られ、まだまだネジアートは進化していきます。これからはいろんな場所で作品の展示をして、多くの人にネジアートを見ていただきたいとのことです。



松村さんの作品の一部

人口の動き

	4月末現在	自然動態			社会動態			5月末現在	月間増減
		出生	死亡	計	転入	転出	計		
男	12,303人	15	17	-2	14	26	-12	12,289人	-14人
女	13,504人	10	13	-3	15	22	-7	13,494人	-10人
合計	25,807人	25	30	-5	29	48	-19	25,783人	-24人
世帯数	8,216世帯							8,205世帯	-11世帯

編集後記
5月25・26・27日の3日間開催された、環境自治体会議かつやま、環境では、市内外から延べ3千人が参加され、大成功に終わりました。市民ボランティアの皆さんの多大なご協力により、大会運営も大変スムーズに終えることができました。大会3日目の全体会の中で、鹿谷小学校児童が大人に向けてメッセージを発しました。とても感動的な内容には、会場の参加者の中には、涙ぐむ方もいました。この大会を一過性のイベントで終わらせず、しっかりとした運動として未来へ続けていくことの重要性を痛感しました。

交通事故発生状況

※高齢者=65歳以上

件数内訳	平成24年5月末	前年比
総件数	230件	+16件
人身事故 (うち高齢者)	30件 (11)	+4件 (+2)
死者 (うち高齢者)	0人 (0)	-2人 (-2)
傷者	38人	+7人
物損事故	200件	+12件

6月の納税

市・県民税 ▶ 第1期
納期限 ▶ 7月2日 (月)
口座振替 ▶ 6月26日 (火)

リンパセラピー/エステサロン

- ・美顔伝達マッサージ ・サウナ付リンパケア
- ・全身セラピー ・フェイスセラピー
- ・上半身セラピー

お試し券をご利用の方はお気軽にお申し出下さい

詳しくはホームページをご覧ください
<http://www.taniuchi-gp.net/>

リンパセラピー/エステサロン たにうち 2F
サロン住所: 〒911-0801 勝山市沢町1丁目2-8
TEL: 0779-88-2170 完全予約制

くるま自慢キャンペーン

自動車購入資金や車庫建設資金をはじめ、カー用品購入費用、車検費用、修理費など

車に関する資金は、**《ろうきん》にお任せ下さい!**

キャンペーン期間
2012年5月1日～10月31日

詳しくは、ろうきん勝山支店までお問合せ下さい。TEL.88-0490

広告 広告のお申し込みは 秘書・広報課まで

各分科会内容

分科会	テーマ	会場
第1	美しい景観保全のために	勝山商工会館
第2	地方の生活を守る公共交通・観光事業との連携	教育会館
第3	豪雪地帯ならではの環境対策と生活	市民会館
第4	日常生活の見直しから見えてくるゴミの減量化	市民会館
第5	コシヒカリ発祥の地福井から	平泉寺公民館
第6	生物多様性保全と共生	谷教会
第7	持続発展可能な社会を創るための環境教育	野向小学校
第8	環境問題と企業の地域貢献	㈱フクタカ三室工場
第9	地域活性化 エコミュージアムの取り組みから	すこやか
第10	エネルギー政策について	教育会館
第11	環境マネジメント	教育会館

分科会には、市内企業も話題提供者として参加しました。㈱フクタカは、分科会会場やフィールドワーク会場の提供などにご協力いただきました。

市内企業も参加

また、市内18ヶ所でフィールドワーク（実地見学）も行われました。

11の分科会を開催

大会2日目の26日は、テーマごとに11の分科会に分かれ、それぞれの分野の専門家をコーディネーターとして、事例発表や意見交換が行われました。



分科会の様子

- ① ㈱フクタカ三室工場
- ② 教育会館
- ③ 野向小学校
- ④ 市民会館
- ⑤ 谷教会（北谷町）
- ⑥ 平泉寺公民館



環境の最前線を知る！



持続可能な社会へ！



フィールドワーク

- ① ミチノクフクジュソウ群生地
- ② ㈱フクタカ三室工場
- ③ 平泉寺第2発電所
- ④ 小原区古民家再生
- ⑤ ヤギの放牧（平泉寺）
- ⑥ えちぜん鉄道



郷土料理でおもてなし

左義長ばやしで盛り上がる会場

「ゴスペルウインディフレンズ」と「勝山左義長ばやし保存会」が出演し、会場を盛り上げました。

また、アトラクションとして「26日の午後6時から、J A テラル越前勝山中支店ホールにて交流会が開催され、大勢の方が参加しました。交流会では、市民ボランティア等が準備した勝山の郷土料理や名産品などがふるまわれ、大好評を得ていました。

交流会でおもてなし



勝山から発信！
持続発展可能なまちづくり

第20回環境自治体会議
「かつやま会議」開催される！

この事業は全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて実施するものです。

5月25日から27日までの3日間「かつやま会議」が開催され、加盟自治体や研究者、市民など3日間で延べ3千人が参加し、最新の環境に関する知見を見聞きし、意見交換などを行いました。



- ① 石井実行委員長による開会宣言
- ② 山岸市長歓迎のあいさつ
- ③ 東洋一氏の基調講演
- ④ 総会の様子
- ⑤ 市民ボランティアによる荷物預り所
- ⑥ 勝山高校日本文化部の和太鼓演奏
- ⑦ 市民ボランティア等による参加者受付の様子

独自の施策を紹介

勝山高校日本文化部の勇壮な和太鼓演奏で幕を開けた大会では、開会式の後に福井県立恐竜博物館特別館長東洋一氏の基調講演が行われました。講演後のパネルディスカッションでは、山岸市長と県外5自治体の首長が各地域独自の環境施策を発表しました。

災害支援協定を締結

パネルディスカッション終了後、参加自治体による総会が開催され、環境自治体会議のネットワークを活かした災害支援協定締結が採択されました。また、10年後の達成を目指す、10項目の環境目標（数値目標）も設定されました。

子どもたちからのメッセージ 豊かな自然環境を未来に！



鹿谷小学校児童によるメッセージ発表の様子

子どもたちからの感動的なメッセージ

大会最終日の27日は、アトラクションとしてミュージカル劇団ドラゴン・ファミリーの公演から始まりました。その後全体会として、前日行われた11の分科会それぞれから、内容の概要などについて発表が行われました。そして、鹿谷小学校の6年生14人が子どもたちからのメッセージとして、自分たちが取り組んできた赤とんぼの生態調査や外来種駆除の取り組みを紹介しました。勝山の赤とんぼが、特定の農薬を使わない田んぼから発生していることから、「ぼくたちは、生き物がいっぱいいる田んぼからとれるお米を食べたい。」とアピール。そして、大人たちがいまだに川にゴミを捨てている現状などから「自分たちの将来のために、きれいな自然を残してほしい。私たちは勝山を自慢できる大人になりたい。」と呼びかけ、会場から大きな拍手を受けていました。



劇団ドラゴン・ファミリーの熱演

かつやま宣言を採択

日本環境教育学会の阿部治会長（立教大学教授）による記念公演が行われ、持続可能な社会への転換の重要性が説明されました。そして、今大会における「かつやま宣言」が採択されました。骨子は次の通りです。
 ・地域の自然環境保全と、自然と共に生きる意識の醸成
 ・資源、人、くらしの3つを結びつけた持続可能な地域づくり
 ・環境への配慮ができる人づくりを目指す、持続可能な発展のための教育の推進
 ・環境自治体会議が培ってきた地域間連携を強化し、目標設定と、その達成実績を積み上げる

分野別数値目標を設定

全体会では、会員自治体が災害支援協定を締結することを確認しました。また、10項目の分野別数値目標を設定し、10年後に80%の実施率を目指すことも確認し、3日間の会議は幕を閉じました。



阿部治氏の記念講演



各分科会からの報告の様子

第20回環境自治体会議 かつやま会議を終えて



かつやま会議
実行委員長
石井 紀夫さん

勝山市で開催された第20回環境自治体会議は、多くの参加者から「参加してよかった」「感動した」という感想をいただき、3日間の日程を終了しました。

分科会では、勝山市から各事業者、各団体、各地区から長年継続してきた実践発表がありました。その中で、小中学生が地域の動植物の生態調査や河川清掃についてわかったことを大人に向けて発信し、地域全体への啓発の心に響くものがありました。これらは勝山市環境保全推進コーディネーターや学校現場の先生方、地域のみなさんのご指導の賜物であります。また、勝山高校日本文化部の和太鼓演奏、劇団



来年度開催地、鹿児島県日置市へ引き継ぎ

ドラゴン・ファミリーのミュージカル、ともに大変感激いたしました。かつやま会議が終了したこの時点で、環境への取組を一過性のイベントで終わらせることなく、これまでの歩みを継続し、これからも実績を積み上げていきたいと考えております。今回の環境自治体会議かつやま会議に関わっていただいた全ての皆さまに深く感謝して、心からのお礼を申し上げます。

「勝山エコライフ」フォーラム



環境自治体会議を終えて

勝山にとって今年最大のイベントとも言える、環境自治体会議かつやま会議が終了しました。参加した環境自治体の方や、市民の皆さんの感想を聞かざり、大成功であったと思います。

今回は、従来の会議の枠にとらわれず、様々な「初」があったことも功を奏したと思います。なかでも、次の2つの「初」は印象的でした。1つは、土日開催で多くの勝山市民が参加し、最新の知見を共有できたことです。もう1つは、子どもから大人への科学的、論理的、印象的な発信が行われ、聞いていた大人全員に強烈なインパクトを与えたことです。

他の参加自治体からは、「これまでで最高だった」「今回の会議が今後を変える」という嬉しい言葉をいただきました。

特別編

これからがスタート
ただ、私としてはこれがスタートだと捉えています。今後、市民全員が本当に勝山を誇りに思い、子どもたちとともに、さらに勝山を良いまちにする動きが表面化してきた時こそが、本当の成果だと思います。

参加者は、今回の会議で勝山の環境や教育にさらに強い関心を抱いたことでしょうか。まずは、その方々が、環境自治体会議に参加せず、関心ももたなかった方々に、参加し得たものを伝えてみてください。無関心層をどれだけ少なくできるかが、勝山の今後を決めます。

参加者の声

環境自治体会議には、これまでに5回参加しています。日野市も川と丘陵のまちで、勝山市にも親しみを感じました。

かつやま会議は、地元の皆さんの参加がとても多いですね。環境運動は市民を巻き込んだ運動にしていかなくてはなりません。これからもがんばってほしいです。

中尾ひろえさん (77)
市民団体代表＝東京都日野市＝

来年会議を開催する日置市の実行委員をしています。

かつやま会議に来て、スタッフの方々がとても丁寧に、段取りよく対応されていたことに感銘を受けました。分科会、交流会についても、とてもうまく運営されていました。

池田 俊市さん (55)
団体職員＝鹿児島県日置市＝



②



左④ 右③



⑥



⑧

かつやまの“逸品”を開発しました!

～かつやま逸品開発・販路開拓事業の成果報告～

平成23年度に開発・販路開拓されたかつやまの新たな逸品をご紹介します。

かつやま逸品開発・販路開拓事業とは

勝山の農林水産物を活用した商品の開発や販路開拓を市が支援する事業
補助率▶80%以内（上限50万円）
※詳しくは農業政策課までお問い合わせください

☎ 農業政策課（市役所1階） ☎88-8106

開発者 ※敬称略	商品名	取扱店
魚玉木 ☎88-0235	①味わい勝山 花ふ和里（弁当）	・魚玉木（出前可）
	②恐竜バーガー	・チャマゴン茶屋 （3月末～11月）
加藤 恵美子 ※お問い合わせは農業政策課まで	③トマトゼリー	・平泉寺大門市 ・各種イベント
	④トマトシフォンケーキ	
	⑤トマトピューレ	
ラブリー牧場 ☎87-0047	⑥恐竜モナカアイス	・ミルク茶屋 ・平泉寺「白山亭」
西ヶ原 にんにくの郷 ☎88-3563	⑦にんにくのみじん切り	※注文販売のみ
	⑧てがりっこ	・ゆめおーれ勝山 ・ふれあいショップ「おいでや」
	⑨里芋田楽	・各種イベント

商品の説明

- ①勝山の四季折々の特産が詰まった弁当。季節に応じてメニューが変わる。
- ②パンズ（パン）にデザインする恐竜の足跡と、地元の野菜と米粉を使ったハンバーグが特徴。
- ③～⑤平泉寺町のブランドである「華ロケット」を使用した商品。
- ⑥恐竜のフクイティタンをモチーフにデザインしたモナカアイス。
- ⑦西ヶ原特製にんにくの冷凍パック。
- ⑧料理のスパイスとして使用できる特製にんにくパウダー。
- ⑨西ヶ原特製にんにく味噌を塗り、こんがり焼き上げた里芋。



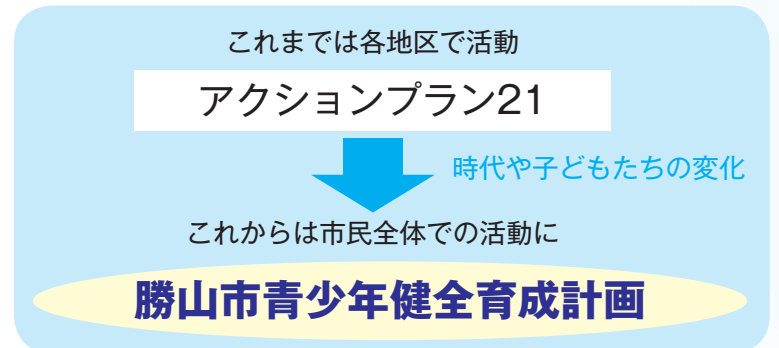
わくわく合宿通学の様子（村岡町）

子どもはわがまちの宝
みんなで青少年育成に取り組もう

次世代育成委員会のこれから

市ではこれまで、次世代の健全な育成のための計画「アクションプラン21」に基づき、各地区の次世代育成委員会により様々な活動が行われてきました。

この活動を、時代や子ども自身の変化に的確に対応するものへと発展させ、市民総ぐるみの活動とすることを目的に、市では現在「勝山市青少年健全育成計画」かつやまっ子応援プラン」(仮称)を策定しています。



今後、市民アンケートを実施してさらに内容を吟味し、来年度から具体的な事業を実施していく予定です。

☎ 生涯学習・スポーツ課
（教育会館1階）
☎88-8114

次世代育成委員会全体会を開催

5月15日に教育会館において全体会を開催し、各地区の次世代育成委員など、約150人が参加されました。

全体会では、勝山における次世代育成のこれまでの歩みや組織、今後の展開についての説明のほかに、吉田高志氏（森田小学校教頭）による講演が行われました。

吉田氏は“家庭・学校・地域による次世代育成”について講演し、「『自尊感情』がキーワードであり、子どもたちは自分のことを好きになることで、さらに自分を伸ばす可能性を見出し、大人は子どもたちに元気を与える事業を実施することが必要である』と、参加者に呼びかけました。



吉田氏による講演の様子

平成24年度 各地区次世代育成委員会の取り組み

地区名	取組内容
勝山	明るいまちづくりを進め、あいさつ運動・クリスマス会を開催します
猪野瀬	「あいさつから会話、そして参画へ」を目標に、地区の行事に親子での参加を呼びかけます
平泉寺	朝のあいさつ運動・餅つき大会・各種行事でのボランティア活動を実施します
村岡	交通安全街頭指導やあいさつ運動では、大人から積極的にあいさつをします
野向	エゴマの種まき・収穫やホタル鑑賞会等から野向町の自然の良さを感じ、「野生味」を身につけてもらいます
荒土	児童ホール野菜クラブ等の活動で、3つの心「ボランティア精神・地域をきれいに・相手を思いやる」を育みます
北郷	わくわく合宿通学等で先人の知恵や経験を学ぶ活動を行い、郷土愛を育みます
鹿谷	「地域の子どもは、地域で育てる」ことを目標として、雪まつり等のイベントで子どもたちを生かす工夫をします
遅羽	パンビライン植樹・健康ウォーキング等に、子どもたちと参加し、行事をより盛り上げる工夫をします



体操教室の様子

表1 参加者の性別・年齢

性別	人数	年齢	人数
男性	7人	75歳以下	17人
女性	29人	75歳以上	19人

表2 体力測定・ロコモチェックの結果

項目	教室前	教室後
5m最大歩行速度	5.87秒	4.37秒
片足立位保持	25.77秒	35.29秒
ロコモチェック	2.52個	1.90個

※すべての項目で改善が見られました

「健康長寿！一番体操教室」
 地域包括支援センター
 「やすらぎ」(すこやか内)
 ☎ 87・0900

対象▼65歳以上の市民
 ※地区やグループでも体操を
 したいという方は、左記ま
 でご連絡ください

期 間 ▼8月28日までの毎週
 火曜日(8月14日は休み)
 午後1時30分～2時30分

ところ▼水芭蕉

体操の内容や評価方法などで
 アドバイスをいただきました



福井社会保険病院
 理学療法士
 山下 宏巳 氏

<山下さんからのコメント>

老化は、誰にでも起こる自然の過程です。視力の低下、体力の低下、食事のムセ、物忘れなど、介護予防の第1歩は、気づくことから始まります。この体操教室は、地域包括支援センターと地域の皆さんが共同して一緒に取り組んだことで、良い効果に繋がりました。運動もみんなと一緒にだと楽しいですね。ぜひ、地域の介護予防教室に積極的に参加しましょう！

「健康長寿！一番体操教室」
 で筋力を改善！
 昨年10月から今年の3月までの6か月間、平泉寺荘、猪野瀬公民館、北西保集落センターの3か所で「健康長寿！一番体操教室」を開催しました。

「年だから…」と諦めてあきらめなうで！

教室には66歳から92歳までの計36人が参加し、年齢別では半数以上が75歳以上の方(後期高齢者)で、性別では女性参加者が約8割となりました(表1参照)。

3か月で歩く力がついた！
 どれくらい筋力が改善されたかを確かめるために、教室に参加する前と後に体力測定を実施しました。その結果、

歩く速度や片足で立つことができる時間に改善が見られました(表2参照)。

また、加齢による運動器症候群の状態(ロコモ)をチェックする「ロコモチェック」でも、チェック項目に当てはまる数が減っていました。

参加者からは「運動の習慣ができ、足取りが軽くなった」「階段をスムーズに上れるようになった」などの感想がありました。

ロコモとは

ロコモティブシンドローム(運動器症候群)の略。主に加齢による運動器の機能が低下し、要介護や寝たきりになる危険が高い状態。

◆ロコモチェック(7項目)

- ①家の中でつまずいたり、滑ったりする
- ②階段を上るのに手すりが必要
- ③15分くらい続けて歩けない
- ④横断歩道を青信号で渡りきれない
- ⑤片脚立ちで靴下をはけない
- ⑥2kg程度の買い物をして、持ち帰るのが困難
- ⑦家のやや重い仕事(掃除機の使用、布団の上げ下ろしなど)が困難

※1つでも当てはまると、ロコモの可能性あります

勝山市男女共同参画キャッチフレーズ
 「男女参画 はじめの一歩は 思いやり」

取り組みましょう!
 “男女共同参画”



☎ 未来創造課(市役所2階) ☎ 88-1115

～勝山市男女共同ネットワーク活動のご紹介～

勝山市男女共同ネットワークは、市内15団体と個人会員ののぞみサポーターで構成され、男女共同参画社会の実現に向けた活動に取り組んでいます。

講座、街頭啓発、男女共同参画ポスターコンクールの開催など、年間を通じて活動を行っています。

今年度はのぞみフェスタに代わり、「ふくいきらめきフェスティバル2012 かつやま大会」を行います。皆さまのご参加をお待ちしています。

一緒に活動しませんか?

意欲のある団体を募集しています(男性団体大歓迎)。
 “のぞみサポーター”(個人会員)も募集中です。

- 男女共同参画に興味がある
- 講座やイベントを企画・運営してみたい
- いろんな団体と交流したい など



男女共同ネットワークと交流しませんか?

私たちと交流したい団体も募集します。お互いの活動について、情報交換をしましょう。

私たちが参加しています
 【男女共同ネットワークメンバー紹介】(敬称略)

会長	理事
橋本勢津子(勝山地域ファミリーサービスクラブ)	斎藤ちむら(勝山市赤十字奉仕団)
副会長	斎藤美穂子(勝山市交通安全母の会)
小池 賢史(勝山市職員組合)	出口百合子(勝山市高齢者連合会)
榊家 彩子(勝山市食生活改善推進員連絡協議会)	石畝千恵子(ふくいソフィア勝山支部)
会 計	藤澤美年子(退職公務員連盟勝山支部)
辻 貴弘((公社)勝山青年会議所)	古川 洋子(JAテラル女性部)
庶 務	安居 富恵(勝山商工会議所女性会)
水谷 丈男(勝山市教職員組合)	山内 禎子(勝山市消費者団体連絡協議会)
監 事	北川 晶子(のぞみサポーター)
小寺恵美子(勝山農村女性の共同参画を進める会)	下道 恵子(のぞみサポーター)
佐久間雪子(勝山市婦人福祉協議会・勝山市更生保護女性会)	松井美穂子(のぞみサポーター)
	山内まり子(のぞみサポーター)

年間スケジュール

街頭啓発
 6月は男女共同参画月間!

啓発チラシなどを配布して、男女共同参画を呼びかけます。

と き 6月下旬
 と ころ 市内量販店

男女共同参画パネル展

パネルで分かりやすく男女共同参画を解説します。

と き 6月15日(金)～21日(木)
 と ころ 市立図書館、サンプラザ

講 座

男女共同参画についてみんなで考え、理解を深めましょう。

(ただいま
 企画中!)



昨年の講座の様子

男女共同参画ポスターコンクール
 と
 『家族で取り組む男女参画』

できることから始めましょう。
 対 象 市内小中学生等
 日 程 7月～ 募集
 12月以降 入賞作品展

ふくいきらめきフェスティバル
 2012かつやま大会

県下全域から参加者が集う男女共同参画をテーマにしたビッグイベントです。ぜひご参加ください。
 と き 11月18日(日)
 と ころ 市民会館
 内 容 記念講演、ワークショップ、体験講座 など

グランプリには
賞金7万円 + 優勝ハッピー
※特別賞を2つ新設!



ルール
メンバー全員が、手に鳴子や拍子木など音の出るものを持って踊ること
※音楽は自由（ただし、著作権上の手続きは、各チームで済ませておくこと）

参加料
1チーム5,000円（人数制限なし）

参加予定者説明会
とき 6月26日（火）午後7時～
ところ 市民会館 第2会議室

参加者説明会
とき 7月13日（金）午後7時30分～
ところ 市民会館 第2会議室



～勝山市内の農産物等直売所をご紹介～

直売所では、勝山産の新鮮で安全・安心な野菜や漬物などの加工品等を提供しています。
丹精こめて作られた旬の味覚をお楽しみください。
☎ 農業政策課（市役所1階） ☎88-8106



名称	開催日	場所	販売物
大渡ふれあい市場	4月1日～11月末 7:00～12:00 ※9月の第4日曜日は休み	下荒井橋北詰 (平泉寺町大渡)	地場産野菜、山菜、花
平泉寺大門市	4月中旬～11月23日 7:00～15:00	平泉寺白山神社坂の下	地場産野菜、山菜、黒米、加工品（かきもち、味噌、せんべい等）、花
あぜ道研究会	6月～12月の毎週土曜日 7:00～9:00 ※12月は第1土曜日のみ	福井新聞社勝山支局前 (旭町2)	地場産野菜、山菜、花、果物（ぶどう、いちご、柿等）
かたせ四季菜の会	5月中旬～11月末の 毎週水・日曜日 7:00～10:00	奥越地域地場産業 振興センター内	地場産野菜、山菜、花
かつやま土曜夕市	6月2日～11月末の 毎週土曜日 15:00～17:00	市民活動センター前	地場産野菜、山菜、加工品（弁当、餅等）、木工品、手芸品
鹿谷町鮎の駅	①3月中旬～11月下旬 4:30～20:00 ②6月下旬～10月上旬 7:30～18:30	鹿谷町発坂	地場産野菜、鮎
かつやま太陽市の会	9:00～20:00（無休）	勝山サンプラザ ハニー中吉内	地場産野菜、山菜、加工品（かきもち、餅、ジャム、梅干し等）、花

勝ち山夏物語
ボランティア団体募集

勝山夏祭り実行委員会と一緒に、まつりを盛り上げていただける団体を募集します。
対象▼勝山市民で構成する5人以上の団体
活動期間▼7月下旬～8月中旬
内容▼団体の代表者は、勝山夏祭り実行委員会委員として、企画提案や実施運営に携わり、他のメンバーは「かちやまワッショイ」の運営に携わります
応募方法▼応募用紙に必要事項を記入し、観光政策課まで提出してください（用紙は市のホームページでダウンロード可）
応募締切▼6月26日（火）
☎88-8117
☎88-8117
会（観光政策課内）

水道等メーターの交換

水道等メーターは、計量法によって8年（検定期間）ごとの交換が義務付けられています（今年度の交換対象は平成17年度製）。
メーターの交換は、来年3月までに市が委託した勝山市水道事業協同組合の担当者（市発行の身分証明書を着用）が行いますので、ご理解とご協力をお願いします。

＜交換に際してのお願い＞
①ご不在の場合でも、交換のため敷地内に入り作業させていただきます。
②メーターボックスの中や周りに物を置かないでください。
③メーターの交換は無料ですが、お客様の費用負担が必要となる場合があります。その場合は、事前にご連絡します。

☎ 上下水道課（市民会館2階） ☎88-8109

平成24年度
勝山市水防訓練

とき▼6月30日（土）
午前7時～8時30分
ところ▼勝山橋下流九頭竜川左岸（勝山駅側）
参加機関▼勝山市、勝山市消防署・団、奥越土木事務所、勝山市赤十字奉仕団、福井県航空防災事務所
※当日の午前7時に防災行政無線のサイレンが鳴ります
☎88-0400
消防署



昨年の水防訓練の様子

防災行政無線による
緊急地震速報の
訓練を実施します

6月28日（木）に、全国一斉にJアラート（全国瞬時警報システム）を利用した訓練が実施されます。
Jアラートは、国（消防庁）が情報を送信すると防災行政無線が自動起動し、市民に緊急情報を瞬時に伝達することができます。この訓練では、地震が発生したという想定のもと、実際に防災行政無線から放送が流れます。
事前に訓練周知の放送を行う予定です。皆さまのご理解とご協力をお願いします。
とき▼6月28日（木）
午前10時15分ごろ
☎88-1116
総務課（市役所2階）



忘れずに納めましょう!国民健康保険税

医療保険分、後期高齢者支援金分、介護保険分としてそれぞれ計算したものを、世帯で合算した金額が国民健康保険税額です。

今年の4月から、国民健康保険税の税率を下記のとおり改定しました。

7月中旬に納付書を郵送しますので、納付期限内に納めてください。

なお、世帯主とその世帯の被保険者の所得

が一定額以下の場合、均等割額と平等割額が軽減されています（7割・5割・2割軽減）。

詳しくは下記までお問い合わせください。

☎ 税務課（市役所1階） ☎88-8101
市民課（市役所1階） ☎88-8102

	医療保険分	後期高齢者支援金分	介護保険分 (40～64歳の被保険者のみ)
所得割額	課税標準額※①×5.7%	課税標準額※①×1.7%	課税標準額※①×1.3%
資産割額	課税標準額※②×23.0%	課税標準額※②×5.8%	課税標準額※②×5.0%
均等割額	被保険者1人当たり26,000円	被保険者1人当たり7,500円	被保険者1人当たり8,000円
平等割額	1世帯当たり23,500円	1世帯当たり6,000円	1世帯当たり6,000円
限度額	51万円	14万円	12万円

※① 平成23年中の総所得等－33万円

※② 平成24年度固定資産税額（都市計画税を除く）

国民年金保険料の一般免除申請について

納付が困難な時はご相談を

保険料を未納のままにしておくと、障害基礎年金や老齢基礎年金を受け取れない場合があります。

所得が少ないなど、保険料の納付が困難な場合は、申請により保険料の納付が免除される制度がありますので、ご相談ください。

一般免除の申請期間

◆平成23年度分
(平成23年7月～平成24年6月)
申請締切▶7月31日（火）

◆平成24年度分
(平成24年7月～平成25年6月)
申請開始▶7月2日（月）

一般免除申請の種類

①免除（全額免除・一部免除）

本人、世帯主、配偶者の前年の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が全額免除または一部免除になります。

②若年者納付猶予

30歳未満の方で、本人、配偶者の前年の所得が一定額以下の場合に、保険料の納付が猶予されます（最大10年間）。

申請場所

市民課または福井年金事務所

申請に必要な物

印鑑、年金手帳
※離職票または雇用保険受給資格者証（失業した方）

☎ 市民課（市役所1階） ☎88-8102
福井年金事務所 ☎0776-23-4518

エコ協通信

平成24年度

わがまちげんき

「魅力醸成」事業審査会

5月20日に、みだしの審査会がありました。一般部門の部（助成額上限40万円）では、20団体がプレゼンテーションを行い、新規チャレンジ部門（同10万円）では、事務局から11団体の事業紹介を行いました。

一般部門には、今年新たに「越前甲トレイルクラブ」と「かつやまHUB（ハブ）」が申請しました。前者は、大日山から流れ落ちる八反滝へのトレッキングコースの整備、後者は、勝山情報の収集・交流・発信の中心となるHUBの開設を目指します。申請団体には、より多くの市民を巻き込んだ事業を期待しています。

近年は、どんどん新しい視点の事業が増え、「こういうことがしたい」と明確な好奇心を持っている方が増えたと感じています。また、市民のプレゼンテーション能力が向上していることも予想外の成果かもしれません。

環境自治体会議かつやま会議

第9分科会に参加

5月25日（27日）に環境自治体会議の全国大会「かつやま会議」が行わ

れ、2日目の第9分科会ではエコ協も事例発表を行いました。テーマは「地域活性化・エコミュージアムの取り組みから」。

エコミュージアム構想を実行する中心団体のひとつとして、エコ協から西山副会長がエコ協の構成やこの10年の展開などについて説明しました。



分科会のコーディネーターは、「勝山のエコ協の助成額は、他の自治体で同じようなことを行っているものに比べて、高くても「美しい」と話していました。予算ありきの団体がある中で、そのようなお話を聞くと、「自分たちで行う審査をもっと厳しくしないとイケないのか」と考えさせられます。継続していくための情熱を持ったために、本当は自分たちで気づかなければならぬところなのです。

広報委員長 小玉 理恵

未来創造課（市役所2階）

☎88-1115

かたせ四季菜の会



採れたて野菜をどうぞ!

かたせ四季菜の会は、平成19年から奥越地域地場産業振興センターで朝市を開催しています。「安全でおいしいものを提供する」をモットーに、朝一番のとれたて野菜を出品しています。特産のさといもや、しょうが、山菜など旬のものも人気です。

開店時間 毎週水・日曜日 午前7時～10時
奥越地域地場産業振興センター1階にて

期 間 おおむね11月末まで

代 表 中村喜久雄さん ☎87-1285

勝JOYレポート

勝山菊友会



楽しく菊づくりを!

市内の菊愛好家の皆さんでつくる勝山菊友会は、30年以上前から活動している団体です。

菊作りは春の苗作りから始まり、水、肥料、害虫予防など、とても繊細な管理が必要です。

会では月に1回学習会を開いて、菊作りのノウハウを実践的に学んでいます。会員の皆さんは、秋の品評会出品を目標にしています。興味のある方は下記までご連絡ください。

代 表 多田誠治さん ☎89-2855

身近な川をきれいに
クリーンアップ九頭竜川開催



■5月20日 九頭竜川流域
(公社)勝山青年会議所主催による「クリーンアップ九頭竜川2012」が九頭竜川沿いの8会場で開催され、過去最多の1,050人が参加しました。集められたゴミの量は、昨年より150kg少ない3,100kgでした。

地機の実演もあるよ
発見！「わが家のはた織りさん」展開催中



■5月20日～7月1日 ゆめおーれ
かつて勝山でも使われていた手織機「地機」。この本体と、これで織られた反物や着物などを展示しています。期間中の日曜日の午後には、最近まで地機を使用していた西山さんによる実演も行われています。ぜひ一度お立ち寄りください。

勝山市内でロケ
大和田伸也さん初監督映画撮影



■5月24日 本町通り
俳優の大和田伸也さんの初監督映画「恐竜を掘ろう」の撮影が、本町通りで行われました。5月29日には、かつやま恐竜の森の恐竜発掘体験コーナーで、村岡小学校の児童をエキストラとして撮影がありました。

県ふるさと創造プロジェクト事業
平泉寺の魅力为全国に発信



■5月31日 平泉寺生活総合センター
国史跡「白山平泉寺旧境内」の魅力为全国に発信するプロジェクトの第1回委員会が開かれ、住民やまちづくりに携わる若者、学生ら30人が出席して意見交換を行いました。9月末までに実施計画をまとめる予定です。

赤とんぼと共に生きるプロジェクト
市民調査員へ説明会を開催



■6月2日 すこやか
全国的に減少している赤とんぼが、いまだに多く生息する環境を守るため昨年発足したプロジェクトで、生態調査に一般市民も参加していただくという調査方法等の市民説明会が開かれました。現在、個人・団体合わせて約100人が応募されています。

アメリカ風BBQとゲーム大会
国際交流サロン開催



■6月3日 かつやま恐竜の森
かつやま恐竜の森のティラノサウルス広場で国際交流サロンが開かれ、県内在住のALTと市民合わせて60人が参加しました。参加者はアメリカ風バーベキューとゲーム大会を行い、終始なごやかな雰囲気でお楽しみしました。

歴史の散歩道 (140)

火伏せの神を祀る
勝山と鹿谷町矢戸口の常夜燈

勝山の常夜燈は、もともと本町通りの勝山市民活動センター前通りに立てられていたが、昭和二、三年頃に交通の障害となり、近くの毘沙門堂(建雷神社)境内に移された。
この常夜燈の竿部分には「常夜燈」、その上の火袋には「秋葉山」と浮き彫りされている。秋葉山は現在、秋葉山本宮秋葉神社(浜松市天竜区春野町領家)となっているが、江戸時代には秋葉山山頂付近(海拔八六六メートル)に「秋葉大権現」と「秋葉寺(曹洞宗)の二つがあり、あわせて「秋葉山」と呼ばれた。鎮火・防火を司る火伏せ(火防せ)の神を祀り、その霊験があらたかであるとして、秋葉山は各地より信者を集めた。

面には「常夜燈」、右側面には「明治十三年四月」と彫られている。明治十三年四月十日に矢戸口で大火があり、五十六戸、土蔵十八ヶ所が焼失した。当時の見舞い記録には、杉木、草がら、萱、一升鍋などが記載されている。雨つゆをしのぐ、掘って立て小屋を建てる用材が火事見舞いとされ、一升鍋は毎日の食事の煮炊きに必要であった。常夜燈の記録は残されていないが、おそらく秋葉山の火伏せ神を火難除けとして勧請したのであろう。

参考 歴史の散歩道(63)「常夜燈」



勝山の常夜燈(金燈籠) 鹿谷町矢戸口の常夜燈

勝山の常夜燈は、この秋葉山を勧請したもので、毎日火が灯された。長淵の見性院の住職が施主となり、二十八人の町人が寄進した青銅製の燈籠である。この金燈籠は、万延元年(一八六〇)富山県の高岡鋳物師が鋳造した。
一方、矢戸口の常夜燈は、明治十三年(一八八〇)四月に建立されたものである。笏谷石でつくられ、正

5月号(139)の訂正
(誤) 三千坊
(正) 三千院

こども図書

「親子で遊ぶ おもしろ科学手品」
稲村 八大/著
ハローケイエンターテインメント

家にある日用品や道具をつかって、キッチンやお風呂で手軽にできる科学手品を取り上げ、用意するもの、手品の進め方などを紹介します。遊んでいるうちに理系脳になる科学ゲームも掲載。

おすすめ図書

「怪物は ささやく」
パトリック・ネス/著
あすなろ書房

ある夜、怪物が少年とその母親の住む家に現れた。それはイチイの木の姿をしていた。怪物が3つの物語を語り終えたら、少年が4つめの物語を話さなくてはならないという…。嘘と真実、そして喪失と浄化の物語。

中高生図書

一般図書

「カンブリア宮殿 村上龍×経済人が生きる会社」
村上 龍/著
日本経済新聞出版社

日本経済を変えた経営者たちの魅力を、村上龍ならではの視点で引き出すトーク番組を書籍化。葬儀ベンチャーのティア社長・富安徳久、大和ハウス工業会長・樋口武男ら、企業・会社等のトップ20人を紹介する。

これらの資料をご存知ですか

- ◆大活字本 300タイトル以上
内容はそのまま、文字を大きくして読みやすくした本です。文字が小さいために、読書の楽しみから遠ざかってしまった方も、ぜひご利用ください。
- ◆DVD 430枚 ビデオ 1550本
洋画・邦画・アニメをはじめ、料理や健康・介護など、実用的なシリーズも貸し出しています。また、館内に設置する視聴ブースもご利用いただき、大画面で迫力ある映像をお楽しみください。